

2019年度 新潟産業大学 秋期「聴講講座」のご案内

新潟産業大学の「聴講講座」は、一般の方々が年齢や学歴等に関係なく、学生たちと一緒に大学の授業を受けることができる制度です。
試験や成績評価はありません。気楽に楽しく受講してください。
(単位取得ご希望の方は「科目等履修生」制度をご利用下さい。)



申込み期間 10月7日(月)～10月11日(金)

* * * * *

但し、★の【語学講座】については、9月24日(火)～10月4日(金)まで事前申込を受付けます。

その後開講の有無をお知らせします。詳細な日程は下記でご確認ください。

申込み窓口 新潟産業大学 地域連携センター事務室

* * * * *

※各日 9:00～17:00

* 申込書に所定項目のご記入をお願いします。

* 個人情報、受講者管理および講座資料送付以外の目的には利用しません。

受講料 1科目(全14～15回予定):10,000円(消費税込み)

* * * * *

* 本学で証紙を購入して申込書に添付してください。

* 手続き完了後、「受講証」をお渡しします。

* 正規学生の履修登録者が3名未満の講座は不開講となります。
ご了承ください。(例外あり)

授業開始日 9月24日(火)原則週1回

* * * * *

* 授業開始第2週目まで「受講証」なし(無料)で聴講できます。

教室等の情報は教務課窓口でお聞きください。

* * * * *

* 本冊子最終ページ「授業日カレンダー」も参照ください。

その他

* * * * *

・テキストは各自ご用意下さい。本学売店で購入(火～金 10:30～13:30)できます。

・休講や教室変更等のご連絡は、学内の掲示板やホームページ等で行いますので、
登下校時に必ず確認して下さい。

・講座ごとに4分の3以上出席された方には「修了証」を発行します。

・本学「聴講講座」は新潟県教育委員会が主催する「いきいき県民カレッジ」の
講座として参加しています。

・その他、ご不明の点は本学「地域連携センター事務室」までお問い合わせ下さい。

TEL:0257-24-8441

mail:renkei@ada.nsu.ac.jp

聴講講座一覧

教養科目 人文学系



No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
1	満州国の歴史と政策について (教養演習B)	ウリジバヤル	月曜日2限	15	本講義では、「満洲国」、モンゴルに関する日本占領期間を多面的にとりあげて、当時のモンゴルの社会状況、歴史背景などを詳しく説明します。	なし
2	奈良美術の世界Ⅱ (教養演習B)	片岡 直樹	木曜日2限	15	春期・秋期を通じて奈良美術(飛鳥・白鳳・天平時代の美術)を講じます。秋期は興福寺・薬師寺・東大寺・正倉院・唐招提寺など天平時代(8世紀)の美術をとりあげます。秋期からの聴講も歓迎。毎時間カラースライド使用。(103字)	資料配付
3	人文地理学Ⅱ	沼岡 努	水曜日5限	15	人文地理学は人々が生活している地球上の空間を対象にしています。その目的は、様々な人々がそれぞれの風土に適応して作り出した生活様式・環境や人文生態系がどのようにになっているか、また生活空間をどのように互いに棲み分けているか、等を理解することにあります。テキスト、ビデオ教材を用いながら授業を進めていきます。	なし
4	西洋史	沼岡 努	木曜日2限	15	歴史学の特徴、研究手法など基本をおさえた後、各回テーマを設定し、講義を進めます。より分かりやすく理解できるよう進度に合わせてビデオ教材も使用します。扱う主なテーマは、中世封建制度、近世ヨーロッパ絶対王政、市民革命、産業革命、資本主義の発展などを予定。	なし 授業用ノートを用意。ノートの使い方に関しては初回授業時に説明します。
5	倫理学	渡辺 信也	月曜日3限	15	本講義では、今日の倫理概念の基本となっている功利主義的自由主義の意義と限界を検証すると共に、現代の倫理的問題の諸相を概観することを通して、今世紀の新たな倫理原理を確立し、現代の倫理的諸問題を解決する道を探ります。	資料配付
6	文学	梅比良 真史	金曜日1限	15	古代と現代、西欧と日本の文学資料を縦横に駆使して、詩と散文のちがいを、小説家の意識、日本と西欧における美の本質などを探ります。	加藤周一『文学とは何か』、角川ソフィア文庫、720円(本体)

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
7	言語学	梅比良 真史	木曜日1限	15	言語は人間を人間たらしめている最も重要なもののひとつである。それでは、言語とは何か。それはどのように成り立ち、どのように機能しているのだろうか。本講義は言語学という学問の概略を知ることによって、そうした根本的な問いに答えようとするものです。	佐久間淳一他『言語学入門』、研究社、¥1,800(本体)

教養科目 社会科学系

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
8	社会保障論	平野 実良	木曜日3限	15	社会保障制度は、私たちの生活を守るセーフティネットの機能を持っており、私たちの生活を生涯に渡って支え、基本的な安心を与えています。当制度は、「社会保険」、「社会福祉」、「公的扶助」、「保健医療・公衆衛生」を総称したものである。この講義では、個別の制度の学習とともに社会保障と経済や社会への影響(関係)などについても、グループ・ディスカッション、グループ・ワーク等を行いながら考えていきたいと思えます。なお、実際の現場や施設の状況把握も必要なため見学やフィールドワーク等も予定しています。	講義にて指示
9	男女共同参画社会論	梅澤 精	金曜日2限	15	この講義では、「男女共同参画社会」の意味や理念を関連法を通して理解したあと、「性別とは何か」について歴史的、文化的、社会的に概観します。つぎに、それに基づいて性別についての今日の理論である「ジェンダー論」を理解し、その立場から現実の社会における諸問題に光をあて、最後にアクティブラーニングの手法を用いて受講生全員で問題解決の糸口を探ります。	なし
10	生涯学習概論	片岡 直樹	木曜日1限	15	生涯学習とは「自己の充実・啓発や生活の向上のために生涯を通じて主体的に学習すること」をいいます。15回の講義の前半では生涯学習の歴史や理念、国や自治体における展開と課題について学びます。後半では生涯学習としての公開講座や、拠点としての博物館・美術館のあり方を学びます。生涯学習は18世紀のヨーロッパ市民が血を流して勝ち取った権利でしたが、日本では行政も多くの市民もそのことを十分に理解していません。生涯学習の本来の意味を考えていくことにしましょう。	資料配付

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
11	心理学	岡田 奈緒子	木曜日4限	15	心理学とは、私たちが暮らすこの日常を豊かにしてくれる学問です。 精神科医の視点から、「人間の心とは何か」、「心理学にはどのような歴史があるのか」、「脳や心の働きにはどのようなものがあるのか」、「自分らしさはどうやって決まるのか」、「心理学は対人関係にどのような影響を与えているのか」、「人の心の発達はどうのように変化していくのか」、「ストレスは限界を超えるとどのようなトラブルを生じるのか」など心理学の知見を、日常生活のさまざまな場面で生かせるよう講義で解説します。	『プロが教える心理学のすべてがわかる本』ナツメ社 1,500円+税

教養科目 自然科学・体育系

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
12	スポーツ実習A (ラケットスポーツ)	小黒 裕二	火曜日4限	15	身近な健康づくりの手段として行われているスポーツを通じ、種目の特性について理解を深め、継続的に身体運動を楽しむための基本技術を修得します。また、種目を安全に実施するためのマナーやルールを身に付けます。 (種目:バドミントン・卓球)※2種目混合授業	なし ・運動可能な服装 ・内履き用意 ・ラケットは貸出可
13	スポーツ実習B (集団スポーツ)	佐々木 洋輔	木曜日4限	15	サッカーの基本的技能を習得し、これを発展させながら集団的技術を学習します。 ゲームを通じて、戦術・ルール・審判法について学習するとともに、チームプレーを通してお互いに協力し合うなど社会的態度を養い、スポーツの楽しみかたを身に付けます。	必要に応じて資料配付する。

★教養科目 語学系

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
14	★基礎 韓国語B	金 光林	火曜日2限	15	春学期の勉強の基礎の上に立って、秋学期にはもう少し豊かな韓国語の会話・表現を学び、基本的な文法を学び、聴解・作文の練習も行う予定です。授業においては、適宜に韓国・朝鮮の社会と文化も紹介する予定です。	金 殷模等著 『かんたん！韓国語』(朝日出版社、2013年)、2,300円+税

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
15	★韓国語 会話B	金 光林	木曜日1限	15	韓国語の基礎を復習・応用しながら、中級程度の韓国語を学びます。実際に役立つ旅の韓国語が習得できるように力を入れたいと思います。授業においては、韓国のドラマ・音楽を通した韓国語勉強も行う予定です。	金 殷模著 『かんたん！ 韓国語～実 践会話編～』 (朝日出版 社、2014 年)、2,300 円＋税、プリ ント資料も使 用。
16	★英語表現 B(b)	黒川 敬三	火曜日2限	15	間違いやすい文法事項を確認しながら、よく使われる会話表現を学ぶ。	水島孝司、ロ ジャー・パティ モア『大学生 のためのコ ミュニケーシ ョン英文法』南 雲堂2,000円。
17	★英語表現 B(a)	沼岡 努	火曜日2限	15	英語の基礎文法をもとに短い会話表現を使えるよう練習します。	Tae Kudo, My First Trip セン ゲージャーニ ング 2,000 円(+税)
18	★英語講読 B(a)	黒川 敬三	水曜日1限	15	春学期に引き続いて、基本的な文法事項の確認と語彙の増強を図りつつ、英語を読む力の向上を目標とします。	テリー・オブ ライエン他『英 語総合インテ ィケーター準 中級』南雲 堂、2,000円
19	★英語講読 B(b)	沼岡 努	火曜日5限	15	基本的な文法事項を確認しながら、比較的平易な英文を読み、英文を正確に読解できる力をつけます。徐々にスピードをあげ、多くの章を消化したいと思います。	Robert Juppe, Premium Reader 金星 堂 1,900円 (+税)
20	★基礎 中国語B	詹 秀娟	火曜日2限	15	秋学期の基礎中国語Bの授業は基礎中国語Aの継続で同一のテキストを用いて行ないます。テキストの本文を繰り返す音読を中心にしながら、文法、応用練習、会話練習などを通して基礎的な会話をマスターできるようにトレーニングします。中国を理解し、中国語の面白さを勉強して、就職にも役立てます。	最新2訂版 『中国語はじ めの一歩』 竹島金吾監 修 竹島毅 他著 白水社 2200 円 CD付
21	★基礎中国語 会話B	詹 秀娟	水曜日1限	15	春学期と同様に基礎中国語Bに加えて、さらに中国語の力をつけるための中国語の授業です。中国語の応用編として、「聴く」・「話す」の応用会話の表現能力の習得を中心にして進めます。言葉を学ぶのと同時に、各課のコラムが中国文化を理解することもできます。中国語の面白さを勉強して、就職にも役立てます。	改訂版『話し てみよう！中 国語』 宮本大輔・ 温琳 駿河台出版 社 ¥2,200 CD付

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
22	★中国語 演習B	詹 秀娟	木曜日2限	15	春学期と同様の『2019年度版 時事中国語の教科書』を用いて授業を進めます。文章の読み方、長文の読解力と文脈の全体像把握に習熟することを目的としています。この授業を通して、最新中国事情をより深く理解することができます	『2019年度版 時事中国語の教科書』 緑水青山, 就是金山 銀山 三猪正道ほか 朝日出版社 1900円 C D付
23	★中国語 会話B	詹 秀娟	火曜日3限	15	本授業では、春学期と同様に、「聴く」、「話す」に重点を置き、初級から中級へのレベルアップにつながる会話表現能力の習得を中心に進めます。	『実用中国語会話』 呉川 文光茹 著 郁文堂 CD 付 2600円
24	★基礎韓国語 会話B	蓮池 薫	水曜日1限	15	春学期の学習に基づき、さらに文字の読み方書き方に慣れると共に、基本的な文型や単語の所有量を増やしていきます。教材をもとに学習を進めながらも、重要な文型や表現は練習問題や文章作りをたくさんこなすことでしっかりと知識にしたいと思います。	木内明『基礎から学ぶ韓国語初級』改訂版 国書刊行会 ¥2,100
25	★韓国語 演習B	蓮池 薫	木曜日5限	15	春学期で初級の最終段階と中級の初めの部分をしっかり身に付けた基礎のもと、学習をさらに進め、中級の文法・表現・単語などを習得します。検定試験のための指導・練習も行い、ハングル能力検定3、準2級の合格を目指せることを予定しています。	木内明『基礎から学ぶ韓国語 中級』改訂版 国書刊行会 ¥2,100
26	★英会話B	モルト ジェリーアレン	火曜日2限	15	いろいろな仕事で基本となる中級英語の構成をマスターします	Jonathan Bygrave, Maria Victoria Saumell, Sarah Louisa Birchley English in Common 1 with ActiveBook Pearson Education In

専門科目 経済系

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
27	開発経済学	阿部 雅明	水曜日2限	15	開発経済学というと、一般的には発展途上国の開発問題等を取り上げますが、本講義では、発展途上国のみならず先進工業国を含めた国々においての、地球環境問題に配慮した今後の経済開発のあり方について講義します。その中で、従来型の経済開発の限界を概観し、その後、長期的に持続可能な経済システムについて説明します。	初回授業で支持します。
28	ミクロ経済学Ⅱ	阿部 雅明	木曜日2限	15	本講義では、春学期に開講しているミクロ経済学Ⅰの講義内容を引き継ぎ、より応用的なミクロ経済理論を学んでもらいます。具体的なトピックとしては、余剰分析や独占市場の分析、また、ゲーム理論の基礎などについて講義する予定です。	『政治経済学』、石橋一雄 他、成文堂、3000円＋税
29	国際金融論	宇都宮 仁	水曜日2限	15	円相場が変わると企業の業績に大きな影響を与えるため、新聞やニュースなどで毎日のように為替相場が報じられている。なぜ円安になると、輸出企業は業績が良くなるのか、そもそもなぜ円の価格は変化するのであろうか。この講義では、円の価値はなぜ日々変化するのかを国際金融の理論を用いて解説する。そのうえで、円の価値が変化するとどのように経済に影響を与えるかを学習します。	なし
30	基礎マクロ経済学	宇都宮 仁	金曜日2限	15	この講義では、経済学の2本柱であるミクロ経済学とマクロ経済学のうち、マクロ経済学の入門的な講義を行ないます。マクロ経済学は、国内総生産(GDP)や失業、経済成長など、一国全体の経済の動きを簡単な経済モデルを用いて分析する学問である。本講義では、2年次以降のマクロ経済学やその他の応用科目を学ぶ上で必要な用語や全体の流れについて解説します。	【テキスト】米本清・宇都宮仁編「経済学入門」みらい、¥2,000
31	マクロ経済学Ⅱ	宇都宮 仁	水曜日1限	15	この講義では、経済学の2本柱であるミクロ経済学とマクロ経済学のうち、マクロ経済学の講義を行います。マクロ経済学は、景気の変動・失業・金融問題・国際金融・経済成長といった経済ニュースで頻りに議論されるテーマを理解するための重要なツールです。本講義では、経済理論と現実の経済とのつながりを理解するため、基礎マクロ経済学の知識を使い、具体的なデータ・事例なども交えながらマクロ経済学の理論を学習します。	【テキスト】伊藤元重『マクロ経済学』第2版、日本評論社、¥2,940

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
32	ゲーム理論	江口 潜	月曜日1限	15	ゲーム理論とは、さまざまな主体(私、とか、我が社、などなど)がお互いに自分が大事(つまり私や我が社が大事)で、自分にとって一番望ましいと思う状態になるように何か行動をしようとし合う(すなわち合理的に、自分にとって一番いい道を選ぼうとしあう)結果そこにどのような状態や結果が生まれるかということを分析する学問で、現在では、経済学だけではなく政治学・社会学・心理学・生物学といった「人どうし、会社どうし、国どうし」などの関係を分析する共通理論です。本講義では、そのようなゲーム理論の魅力や本質について教科書に基づいて解説します。	
33	マクロ 経済学演習	江口 潜	月曜日3限	15	この授業では公務員試験や中小企業診断士試験を念頭に、マクロ経済学の「計算問題」の演習授業を行います。授業は「教師による説明→教室でやってみる→発展問題は宿題に」の繰り返しで行う予定です。	【テキスト】茂木喜久雄著 新らくらくミクロ・マクロ経済学入門計算問題編、洋泉社、2200円＋税
34	地域経済学	江口 潜	木曜日2限	15	本講義では、都市の成立と地価の形成、都市への産業の集積と人口集中の問題、経済発展の地域間格差の発生など、地域経済に生じる諸問題とその理論を概観します。	【テキスト】山田裕之、徳岡一幸編「地域経済学入門」、有斐閣コンパクト、¥2400＋税
35	労働経済学	江口 潜	水曜日3限	15	労働経済学全般について講義します。内容はミクロ経済学における労働、および労働需要、労働供給、労働とモラルハザードあるいは逆選抜、長期雇用と年功賃金の理由、マクロ経済学と労働市場。さらに、小泉内閣時代の労働市場改革についても説明します。	資料配付
36	経済分析のための数学	江口 潜	火曜日3限	15	大学で学ぶべき数学について、広く学ぶ。	【テキスト】丹野忠晋(たんのただのぶ)著『経済数学入門―初歩から一歩ずつ―』日本評論社2700円＋税

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
37	統計学 I	橋本 次郎	月曜日1限	15	統計学はあらゆる分野で利用される重要な科目です。学生がさまざまな授業科目のテキストや参考書で展開される表・グラフなどをはじめとして統計的表現の見方や統計的分析の考え方、そしてその計算の基本を学びます。	鳥居泰彦 著、『はじめての統計学』日本経済新聞社、2233円＋税
38	計量経済学 II	橋本 次郎	水曜日3限	15	コンピューター実習室で行う授業です。計量経済学 I で学ぶ回帰分析を復習したうえで、その応用を学びます。計量経済学の分析手段にマクロ計量モデル分析があり、マクロ経済学で取り上げられる消費、投資、貨幣や金利などの現実のデータを用いて主要関数の推定やモデル作成を行う。少し難しく感じるが基本的なことを丁寧に解説し、例題に沿って実践的に演習して行きます。	白砂堤津耶 著、『例題で学ぶ 初歩からの計量経済学(第2版)』日本評論社、2800円＋税
39	財政学 ※週2回授業 11/13で終了します。	齋藤 忠雄	水曜日3・4限	15	財政とは、国家その他の公共団体が財貨と労働力を獲得し、管理・使用する過程を言います。換言すれば、財政は国家その他の公権力体の経済であり、政治と民間経済社会との接点に位置しています。それは政治行政の貨幣的・物質的基礎をなしますが、国や自治体によって異なるのみならず、歴史と共に変化を遂げて来ました。財政学は、この財政の必然的根拠を解明し、その社会経済的意義を客観的に評定することを課題としています。	特定のテキストは使用せず、詳しいレジュメと図表を配布します。なお、主な参考文献・資料は最初の授業にて別途紹介します。
40	地方財政論 ※週2回授業 11/14で終了します	齋藤 忠雄	木曜日1・2限	15	地方政府・地方公共団体の財政を地方財政といいます。私たちの日常生活は地方財政と関係なしにはやっていけない、と言ってもよいでしょう。しかも、地方自治体の役割はますます大きくなりつつあります。ゆえに、地方財政の仕組みと抱えている問題を勉強する必要がでてきます。本講義では、それを日本に即して講じます。	特定のテキストは使用せず、詳しいレジュメと図表を配布します。なお、主な参考文献・資料は、第1回目の授業にて別途紹介します。
41	国際経営論	星野三喜夫	月曜日3限	15	本講義は、グローバルに展開する日本企業の国際経営実態と全体像を把握し、国際経営上の課題や問題点について習得することを目的としています。日本企業の国際経営戦略、国際調達と販売、海外研究開発と技術移転等について分析し、日系海外現地法人で生じている問題や今後取り組むべき課題について考察することにより、日本企業の国際経営環境について理解を深めます。同時に、日本企業の強さの秘密、弱点、その克服に向けた課題も探ります	吉原英樹著『国際経営』(第4版)2015年、有斐閣2,000円

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
42	知的財産論	アブドゲニ	木曜日2限	15	産業や文化の源泉となる発明や創作などの知的財産の重要性が世界的に高まっています。人々の創造的な活動の成果である発明や創作を保護し、産業や文化の発展を図るための社会制度が知的財産権です。知的財産権の主要な分野である特許や著作権の基本や知的財産権の効果、効力を具体的な社会事象を通じて理解します。加えて発明や創作への意欲を喚起し、知的財産権を取得する基礎的能力を涵養します。	なし
43	情報処理概論	小黒 裕二	木曜日2限	15	コンピュータの歴史は約70年と浅く、情報化社会にあってはコンピュータの進歩、それに伴う応用は現在でも著しい。このような環境の中で社会人の一人として活動していくためには、コンピュータの操作ができると共に、情報通信技術の基礎的理論を学ぶことが必要です。この科目はこのような目的を持ち、従来設置されているコンピュータ概論、情報システム論、情報科学などの内容に対応します。	テキスト:石田晴久監修, 井内善臣、梅田茂樹、大道卓、山本誠次郎著『専門基礎ライブラリー 情報科学の基礎 改訂版』実教出版, ¥2,000
44	簿記Ⅱ	土田茂博	月曜日2限	15	小さな会社の経理実務に役立つ簿記知識を養う。日本商工会議所簿記検定3級の範囲で勉強する。	『サクッとわかる 日商3級テキスト』ネットスクール株式会社 出版 『サクッとわかる 日商3級トレーニング』ネットスクール株式会社 出版
45	税務会計論	土田茂博	月曜日3限	15	「税務会計」は、会社実務に根をおろした会計です。できるだけわかり易く、初歩的な内容からその見方、考え方を学習します。	初回講義にて指示します。
46	ビジネス演習 ※この授業は、株式会社 創風システム様からの寄付により、開講されます。なお、寄付者の意向により、この授業については無料です。	三宮 直人	金曜日4限	15	事業経営の後継者不足により事業継続が困難になってます。「経営をしてみたい、商売をしてみたい」という意欲のある人をまずは育てる必要があります。しかし、既存の商売を既存のやり方で引き継いでも、人工減少＝消費者の減少が進む中で尻つぼみになるか、大都市に消費者が流れ引き継いだ経営が立ちいかなくなります。また人工知能の進歩により就業機会が激減する未来が近づいており、自ら新たな商売を起こせる人材の育成も必要と考えます。これからの経営、商売は「イノベーション(新たな価値をつくる創造力)」が必要です。アクティブラーニングやゲームを取り入れ、講義だけでなく市内県内の経営者や有識者から具体的な経験談をお話し戴く。	資料は各講師がその都度提供する。聴講料無料

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
47	経営管理論	高橋 成夫	水曜日3限	15	管理＝マネジメントは、人々を通じて物事を成し遂げることといわれています。本講義では、経営管理に関する代表的な学説をもとに、その根底にある人間観と管理の代表的な方法の関係を踏まえ、今後求められる管理のあり方について考察します。経営学検定の出題範囲にも対応。	佐久間・坪井編『現代経営組織論の基礎』学文社、¥2,600+税
48	組織行動論	高橋 成夫	木曜日1限	15	本講義では、企業における経営を統一的な意思によって指揮されている組織体と捉え、個人の行動や集団行動を中心に組織体の行動的側面を検討していきます。	佐久間・坪井編『現代経営組織論の基礎』学文社、¥2,600+税
49	基礎経営学	高橋 成夫	金曜日4限	15	本講義では、経済社会の中で大きな存在になっている企業について考察し、その実体を解明するとともに、経営学に対する基本的な考え方、見方を修得してもらいます。経営学検定の出題範囲にも対応。	斎藤毅憲編『経営学を楽しく学ぶ』Ver.3 中央経済社、¥2,200+税
50	会計学	山崎 一輝	水曜日4限	15	基礎会計学 に引き続き、会計情報の活用・しくみ・制度について学べます。内容は、テキストの途中からになります。 とくに、実際の会計情報を分析し、どのような会社なのか読み解くことを重点に学びます。レポート課題としては、任意の会社を選び、キャッシュフロー計算書を分析すること、および収益性と安全生の財務諸表比率の分析を行うこと。	【テキスト】永野則雄『ケースブック会計学入門』新世社、¥2160
51	管理会計論	山崎 一輝	木曜日3限	15	管理会計とは、広範な会計領域の中で、とくに経営管理者の立場から、意思決定や業績評価に重点を置く会計をいう。経営管理に有用であることが何よりも求められている。利益や資金が高水準であれば、会社は発展し、悪化すれば倒産リスクが高まる。簡単そうに見えるが利益が高水準であれば資金状況がよくなるということでもないという一面もある。切実な問題なのに結構難しいしおもしろい面があるということから学んでゆきたい。	プリント配付 予定
52	原価計算論Ⅱ	山崎 一輝	金曜日2限	15	原価計算の基本をマスターしながら、標準原価計算や直接原価計算の考え方を学びます。さらに各自研究課題として、原価企画、ABM、スループット会計を選択します。	【テキスト】『スッキリわかる 日商簿記2級 工業簿記第7版』滝澤 ななみ著 出版社: TAC 出版 1512円

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
53	情報処理演習Ⅰ	角山 正博	火曜日2限	15	表計算ソフト(Excel)を実際の業務に活用するための応用のしかたを修得します。先ずExcelの各種関数の応用からはじめて、グラフ機能の使い方を学ぶ。次にデータベースとオートフィルタ、及びピボットテーブルを用いたクロス集計のしかたを学びます。 毎回の授業の前に、「その日の授業で学ぶ内容の説明」と「Excelの練習問題」の2個のファイルを各自にメールで配布します。授業中は、2個のファイルとテキストを用いて学生同士で話し合いながら各自のペースで問題を解いて行き、わからない箇所があるときには積極的に教員に質問をして解決します。	初回の講義中に指示する。
54	民法Ⅱ	山崎 修	月曜日2限	15	民法は日常生活のなかにおいて 売買などの財産関係や相続といった家族関係のことを規定している身近な法律である。個々の条文にこだわることなく、法体系の中での位置づけに留意し、新たな町に訪れる際に地図が必要であるように、民法という町を理解するための地図を提供しつつ、「なぜそうなっているのか」を解説しながら基本的事項を理解したい。そのため、本講義民法Bでは債権各論・担保権・相続等において、都市開発設計実務における具体例を説明しながら、そこに生じるトラブルに対しどのように対応すべきかを問いながら講義を進めたい。	参考書(はじめての)民法 自由国民社 尾崎哲夫著
55	ビジネス法務Ⅱ	山崎 修	月曜日3限	15	規制緩和、国際化が進展する一方で、消費者の保護が強く求められています。本講義では法的な問題が生じたときに適切・迅速な初期動作がとれ、問題点を整理した上で専門家に相談をして、トラブルの未然防止等の対応ができる人材の育成を目的とします。 そのため、都市計画開発設計実務における具体例を説明しながら、契約の意義・企業関連法規・消費者保護関連法規に言及し、そこに生じるトラブルに対しどのように対応すべきかを問いながら講義を進めたい。	テキスト『ビジネス実務法務3級検定試験問題集』 東京商工会議所・中央経済社 ¥2,940
56	会社法Ⅱ	吉田 昌幸	金曜日2限	15	会社法Ⅰの講義を前提に、株式会社の資金調達方法などについて解説します。	伊藤靖史・大杉謙一・田中亘・松井秀征『会社法 第4版』有斐閣、2900円＋税 その他適宜授業で紹介する。

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
57	現代農業論	片桐 民生	月曜日1限	15	日本の農業の全体像をわかりやすく解説します。米、野菜、果樹、畜産などの基礎知識にバイオテクノロジーやアグリビジネスなどの最新情報を交えながら就農のノウハウや農業実践面や話題になっていることなど現代農業を体系的に解説します。さらに、日本と世界の食料事情も紹介します。柏崎市内で野菜を栽培しており、市内の大型直売所「JA愛采館」と東本町野菜直売所「やまゆり」に新鮮な野菜を出荷しています。市内南条にある農家レストラン「ごぼう庵」で飲食のサービスや自家栽培(小畑農場)した野菜を食材として利用した仕事の経験があります。6章の畑のイロハと3章の加速する農業のビジネス化のところで実務経験の話を交えて講義します。	資料配付
58	フードビジネス論	片桐 民生	月曜日2限	15	フードビジネスの全体を体系的に学びます。日本のフードビジネスの発展過程と産業規模を学び、食品製造業の特性や拡大する外食産業と注目されるアグリビジネスの展開状況について理解します。食の安全安心についても解説します。4章アグリビジネスの6次産業化のところで実務経験例として、小千谷市産菊芋を加工した健康食品を製造し販売するために商品企画と製品開発を昨年从今年にかけて行いました。現在、小千谷市を中心に、土産品店、道の駅、高速道パーキングエリア等で販売中。13章の食品業界の特徴のところで、(株)ブルボンで体験した食品製造業としての仕事の内容と食品業界の特徴について具体的な事例を交えて講義します。	資料配付
59	起業論	大石 友子	水曜日3限	15	急激に変動する社会における起業の現状と課題を知り、新しく事業を起こすために必要な考え方やノウハウとスキル、そのステップを学びます。また、自ら事業を起こすだけでなく、企業内起業や新規事業の立ち上げができるアントレプレナーシップ(起業家精神)の必要性を理解し、社会的背景や起業の意義、課題設定等、段階ごとに事例とともに学習します。本講義では、起業についての基礎知識の習得とともに、わが国における起業に関わる課題についても考察します。	テキストなし 毎回レジュメ プリントを配布。 参考文献は 授業内で提示 する。
60	博物館概論	三井田 忠明	火曜日1限	15	近年、博物館を取り巻く環境がめまぐるしく変化する中で、多くの博物館は新たな方向性を模索しています。本講では博物館の機能・歴史・関係法規・学芸員のあり方など、博物館に関する基礎知識の習得を図るとともに、文化活動の拠点としてこれからの博物館が果たすべき役割を考えます。	『改訂 博物館概論』鈴木 真理 樹村 房、1,995円 このほか随時 プリントを配 付する。

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
61	日本の 伝統芸能 【受講料無料】 別紙参照	三井田 忠明	金曜日3限	15	芸能の芸は技、能はその能力を表し、本来は人間の技能や技術を総称する言葉として用いらしました。今日では、舞踊や歌謡などの身体行動や楽器などを用いての表現に限定され、特色としては、表現すると同時に表現が消滅してしまうので、受ける感動も大きい。授業では、第一線で活躍する芸能者と研究者から実践的な講義をうかがう。みて・きいて・わかる授業にしたい。講義の順番等は都合により多少前後することがあります。	特定のテキストは用いない。必要な資料については授業ごとに配付する。

専門科目 文化経済系

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
62	地域社会学	梅澤 精	火曜日4限	15	地域社会は今、コミュニティの観点から注目されています。この講義では近代以前の地域共同体がどのように存立していたのか、近代化の中でどのようにして衰退したのか、そして今、地域コミュニティの再構築がどう求められているか、歴史的に検証していきます。	なし
63	文化経済学 I	梅澤 精	金曜日3限	15	この講義では、文化と経済という基本的なことばを理解し、そのうえで「文化経済学」という新しい経済学がどのような社会状況のなかで生まれたのか、そしてどのような社会の在り方に対応し、何を目指しているのか、これらについてやさしく解説することで、文化経済学の基礎的な理解が得れるようにします。	なし
64	アグリ ビジネス論	金 光林	水曜日3限	15	前近代の社会では「農者天下之本」と言われ、農業が産業のすべての根幹として位置づけられていました。現代では、自然環境との共生という考え方から農業が再び注目され、ロボット・ドローンやICT（情報通信技術）を活用したスマート農業によって、農業に魅力を感じ、就農する若者が世界中で増えています。 この授業では、日本の農業に焦点を当て、農産品をどんな働き方で作り、どのように流通し、どのように農家と農協や農水省・政府がかかわりを持つのか、そして田や畑はどのように維持しているのか、などの農業の基本について学びます。	テキスト：板垣啓四郎監修『農家と農業～お米と野菜の秘密』（実業之日本社、2015年）、800円

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
65	比較文化論	ウリジバヤル	火曜日1限	15	本講義では、自国文化の思い込みから離れ、他国文化を理解し、興味を持ち、グローバル化の中で共生共存していくことを学びます。映像資料や体験ゲーム等を通して異文化理解、異文化との交流を中心に考察します。	なし
66	観光学	春日 俊雄	木曜日4限	15	授業の目的は、観光に関する基礎的な知識を習得し、観光をめぐる状況と観光がもたらす経済効果について理解することにより、観光に関する活動を主体的、創造的に行う能力と態度を育てる。観光市場の規模と特徴や地域振興における観光の役割と重要性について概説したうえで、観光産業の地域比較を通して観光の現状と課題について考察するとともに、観光に関する法律の体系、基礎用語について学習する。講義では映像も活用し、グループワークや小レポートなどにより理解を深めながら進めていく。この授業は「実務経験を活かした授業」及び「アクティブラーニングを取り入れた授業」です。	なし 資料配付
67	東洋の芸術	片岡 直樹	金曜日2限	15	中国、韓国・朝鮮の古代美術を概観します(一部インド)。始皇帝兵馬俑坑から発掘された数千体にのぼる武人俑、中国の三大石窟(敦煌莫高窟・雲岡石窟・竜門石窟)、新羅文化の華・石窟庵の仏像など、皆さんに東洋美術の不思議さ、おもしろさを伝えたいと思っています。毎回カラースライド使用。	資料配付
68	服飾産業論	黒川 敬三	火曜日1限	15	服飾における様々な文化的事象をアパレル産業との関連において論じます。	なし
69	日本史Ⅱ	小林 健彦	金曜日1限	15	この講義では、対外交渉史の学習を行いません。現在の北陸、新潟地方を窓口とした韓半島との交流の様相を解明していきます。	小林健彦著『韓半島と越国～なぜ渡来人は命がけで日本へやって来たのか～』(電子版、電子書籍製本版の何れか)を使用する。インターネットを通じて購入する。購入方法の詳細は初回授業時に説明する。テキストは、日本史Ⅰと共通である。

No.	講座名	講師	曜日・時限	回数	講座内容	テキスト
70	韓国文化事情	蓮池 薫	金曜日3限	15	韓国の文化と社会についての基礎知識を最新情報も交えながら紹介することで、隣国であり、また日本と密接な関係のある韓国およびそこに住む人たちのことを知り、韓国人との接しかたのヒントを得ることで国際化の時代にふさわしいコミュニケーション能力を身につけるきっかけにしたいと思います。授業ごとのテーマについて問題意識を高めるために、アクティブラーニングを取り入れた授業を行います。	資料配付
71	地域振興論 【受講料無料】	梅比良 真史	金曜日3限	15	本科目では、地域振興のあり方について、総合的な視野から講義します。授業は外部からの講師を含む複数の講師によりオムニバス方式(リレー方式)で行われます。また講義に関連した企業、自治体などを実際に訪れるフィールドワークも行います。地域の産業について教室と実際の現場で学ぶ授業です。2019年度は「地域振興論」は新潟県が行う「県内就職につながる学びの場づくり支援事業」の「新潟県の産業・企業を知る講座」として開講します。フィールドワークもあります。	資料配付
72	まちづくり基礎	権田 恭子	月曜日2限	15	文化経済学科「まちづくり・地方行政分野」の入門として位置づけられる科目です。今日、日本の地方都市は人口減少や産業の衰退といった多くの課題を抱えており、行政まかせではない、市民が主体的に「まちづくり」を実践するための知識や技能が求められている。柏崎市内でのフィールドワークを通じて「まちづくり」に興味関心をもち、講義で学んだ基礎的な知識、技能を実際に地域で活用する第一歩を踏み出すことを目指す。「まちづくり」活動を実践している団体、個人へのヒアリングや、「まちづくり」イベント等への参加等のフィールドワークを4～5回程度予定しています(原則として授業時間に実施。学期末に授業時間以外に柏崎市外の事例への見学を予定)。	授業時に指示

★授業時間★

<1限 9:15～10:45、 2限 10:55～12:25、 3限 13:15～14:45、 4限 14:55～16:25、 5限 16:30～18:00 >

【お問い合わせ先】新潟産業大学 地域連携センター事務室
〒945-1393 柏崎市軽井川4730

Tel : 0257-24-8441

Fax : 0257-21-1366

E-mail : renkei@ada.nsu.ac.jp

2019年度 秋学期カレンダー

		日	月	火	水	木	金	土			日	月	火	水	木	金	土			日	月	火	水	木	金	土
9 月		1	2	3	4	5	6	7	10 月				1	2	3	4	5	11 月					1	2	3	4
		8	9	10	11	12	13	14			6	7	8	9	10	11	12			5	6	7	8	9	10	11
		15	16	17	18	19	20	21			13	14	15	16	17	18	19			12	13	14	15	16	17	18
		22	23	24	25	26	27	28			20	21	22	23	24	25	26			19	20	21	22	23	24	25
		29	30								27	28	29	30	31					26	27	28	29	30	31	
						1	2		1	2	3	4	5	6	7					1	2	3	4			
11 月		3	4	5	6	7	8	9	12 月		8	9	10	11	12	13	14	1 月		5	6	7	8	9	10	11
		10	11	12	13	14	15	16			15	16	17	18	19	20	21			12	13	14	15	16	17	18
		17	18	19	20	21	22	23			22	23	24	25	26	27	28			19	20	21	22	23	24	25
		24	25	26	27	28	29	30			29	30	31							26	27	28	29	30	31	

■ 授業日

□ 補講日

1限 9:15~10:45

2限 10:55~12:25

3限 13:15~14:45

4限 14:55~16:25

5限 16:30~18:00